

りす俱樂部

2017 年
10月号
第 255 号



秋の装い

思えば、蕾も凍る極寒を、春風、芽吹き、新緑の夢を支えに耐え忍び、酷暑の日々は身に課せられた試練としたのも、秋の装いの嬉しさ故であった。移動できない樹木草花にとって「幸福はきっと来る」、こう信じて生きることが、忍耐の源のようだ。

弁護士 福井大海

北朝鮮問題

日本の立ち位置これで良いのか!!

NPOりすシステム 相談役 松島如戒

1. 制裁では止められない

北朝鮮の核とミサイル

我が国の隣国、北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）が、核兵器とミサイル開発を進め、その完成度が高くなったことで、米国、日本を筆頭に、世界中の多くの国が、北朝鮮の核兵器、ミサイル開発を止めさせようと躍起になっています。

9月11日、国連安全保障理事会は、9回目にして過去最強といわれる核実験を実施した北朝鮮に対し、制裁決議を全会一致で採択したと伝えられました。

過去8回、世界中が、北朝鮮が核やミサイルを持つのはケシカランと、経済制裁をしようとの決議をしても、北朝鮮は馬耳東風、聞く耳を持たずで、着々と核保有国への道を進み続け、今や9番目の核保有国の地位を獲得したといわれています。

さらに北朝鮮は、核を搭載したミサイルがアメリカ本土に届くのもあと一步、という段階に達したといわ

れています。

北朝鮮という国を建国し、今日までその存在を世界に誇示し続けている金家三代の当主の悲願は、世界最強国でありかつて朝鮮戦争を闘ったアメリカに、国家の存立を認めてもらうことで、それが国家存亡をかけた至上命題であることは理解できません。

わらべ歌の文句ではありませんが「おつとさんがよんでも、おつかさんがよんでも、行きつこなしよ」状態ですが、いくらなんでも世界の多くの国が、寄つてたかつて弱い者いじめをしている風景は、良識ある者から見れば、あまり品の良いものではありません。

こんなことを書くと「お前は日本人か、北朝鮮の回し者か!」といわれそうですが、私は日本人ですし、現在の北朝鮮のあり方や、価値観が良いとも思っていないません。支配者の目論見のために、大多数の人民の生存権すら脅かしている現状は、由々しき事態であると考えています。

しかしながら、先頃の国連総会の各国代表の演説を聞いていて、北朝鮮外相の演説が妙に説得力があったと感じました。

2. 核兵器禁止条約に不参加の安倍さん どこの国の総理？

世界で唯一の被爆国でありながら、先頃122ヶ国（2017年7月現在）が賛成し採択された核兵器禁止条約に賛成せず、日米安全保障条約による核の傘という核保有国である我が国に、北朝鮮の核開発を阻止しようとする正当性はあるのでしょうか。

「俺は、日本列島全域に米国の軍事基地を持ち、イザという時は米国の核兵器が使える。しかし、お前が核を持てば俺にとって脅威になるので、核兵器やミサイルを開発することはまかりならん」。常識的に考えて、こんな理屈は通らないと思いませんか。

日本だけではありません。核クラブといわれる米、露、中、仏、英の安全保障常任理事国。これら先の大戦での戦勝国の他、インド、パキスタン、さらに公式には表明していませんが、恐らく核を持っているだろうと見られるイスラエル、これらの中で、核兵器禁止条約に賛成している国はありません。

北朝鮮の隣国、韓国も、米国との強力な軍事同盟があり、米韓合同の軍事演習により軍事力を誇示し、イザという時は米国の核により、北朝鮮を攻撃することは可能です。

この環境を変えないで、世界中が寄つてた

かつて北朝鮮を脅かし、核開発を止めると迫ってみても、止めるわけないでしょう。

1974年、1998年にはインドが核実験を繰り返し、対立関係にある隣国パキスタンがこれに続き、世界中から非難を受けましたが、結局、核クラブのメンバーとして認知されました。

核拡散防止条約があっても核兵器は確実に拡散し、とどのつまり「持ったもの勝ち」という価値観が世界標準になりつつあるという、由々しき状況です。他方、核軍縮も冷戦時代に比べれば進んではいますが、核兵器は未だに15000発も保有されています。

核兵器禁止条約に、核保有国をはじめ、日本や韓国のような核の傘の下にある国などが反対する中、批准も進み、この条約が成立することになります。

核兵器禁止条約の原点は、日本の広島、長崎の被爆体験の象徴として、広島市の原爆死没者慰霊碑に刻まれている「過ちは繰返しませぬから」です。被爆国日本の市民運動が原動力となり、やっと条約締結の運びとなった核兵器禁止条約に参加せず、反対する日本政府に、激しい憤りを感じます。

今年の原爆平和式典で、安倍首相に対して放たれた「あなたはどこの国の総理大臣ですか！」という怒りの矢を、当の安倍さんはどうのように受け止めたのでしょうか。

さらに、政界から核兵器容認発言が出ていますが、メディアがそれを従順に報道している姿勢にも、憤りを感じています。

3. 北朝鮮に対する、気になる 河野太郎外相の外交姿勢

我が国はご存知のように、北朝鮮との国交はありません。世界で北朝鮮と国交のない国35ヶ国に対し、国交のある国は160ヶ国以上で、北朝鮮と国交のあるほうが世界標準といつて良いと思います。

我が国の外務大臣は、アメリカのコーンビア大学での講演で、北朝鮮と国交のある160数ヶ国に対し「北朝鮮とは対話のための対話を行う時ではなく、圧力を最大限強化すべき局面だ。よって、国交のある160数ヶ国は、北朝鮮と外交経済関係を断つよう強く要求する」と演説したと、9月23日付の産経新聞は報じました。

この報道に対し、この人、気が狂ったのではないかと、強い不安を感じました。何事も数と力で押し切ろうとすれば、その先には戦しかありません。

何といつても北朝鮮は最も近い隣国で、万が一にも偶発的衝突があれば大惨事となり、多くの日本国民が甚大な被害を受けることを、安倍総理も河野外相も考えないのでしょ

うか。

そもそもが、総理や外務大臣の職にある者が軽々と「対話は終わった。あとは経済制裁など、力づくで相手に言うことを聞かせよう」などといった言辞を弄してはなりません。外交とは、対話、話し合いで相反する利害を調整すべきものです。その「外交権」を外務大

臣自身が放棄するようなことは、決してあつてはなりません。

韓国がこの時期に人道援助することを、日米揃って非難していますが、それは間違いというものです。特に韓国は我が国とは異なり、同じ民族で同胞、親族が38度線の向こう側の北朝鮮で、複雑な思いで戦後70年間を過ごしているという現実があります。

イデオロギーや利害が異なっても、血を断ち切ることは出来ません。そんな、人としての根元的な心情を一顧だにしない言動は、決して許されることはありません。

そして日本の立場は、少なくとも、米国が実力行使しないことを最後の最後までトランプ大統領に懇願するくらいの、人としての情を失わないものであって欲しいと思います。軍事衝突から得られるものは、何もないのですから。

現状、マスコミ報道では、安倍さんは軍事行動をけしかけているかに聞こえます。厳に慎んでください。

4. 水面下で広がる

沈黙化に向けた動き

北朝鮮の対米外交の責任者がモスクワへ行ったことが、大きなニュースになっています。アメリカの国務長官も、対話への道を模索し始めています。

トランプ大統領から、無駄なことだと非難されていますが、これは外交的な駆け引き

で、国務長官の行動が大統領にとって本気で意に沿わないのなら、首にするでしょう。

トランプ大統領がツイッターでつぶやいているということは、硬軟とりまぜて、米朝が最後の一线を超えることのない努力をしていることの証左だと考えるべきです。

日本は、対話はしないと外相が公に口にしてはいますが、外交的対話の努力はしないのでしょうか。北朝鮮危機を煽ることで、総選挙の争点にするかの如き言動は、一国の総理としての資質が問われるというものです。

10月1日(日)のTBSの番組で、寺島実郎さんがこんな発言をしていました。

中国が北朝鮮に軍事介入するのではないかという情報が一部でささやかれている、というものでしたが、中国は、隣国の北朝鮮という地域に反米、且つ、中国に対し従順な政権が存在することが国益と考えて当然です。

北朝鮮が核を持てば、ミサイルの向きを180度変えれば中国に銃口が向くことになります。それは中国にとつて最大の脅威ですから、絶対に阻止しなければならないことも理解できます。

北朝鮮としては、休戦中の朝鮮戦争以来の盟友中国の腹の内をさぐりあつての、北朝鮮高官のほではでしいモスクワ詣も、それで合点がいきます。

しかし、北朝鮮をめぐって中米露を交えた武力衝突などという悲劇が決して起こらないことを、ひたすら祈り続けるのみです。

5. 3極になるか? どうなる総選挙

安倍さんは9月28日、衆議院を解散しました。森友、加計問題について、安倍さんは国民に知られては困ることをしているんだらうと、多くの国民が理解した解散劇だと思っています。

毎度すつとんきような小池氏の新党立上げ、民進党解党劇には一瞬「えっ!」と思いましたが、とりあえずデタラメな安倍政権を葬り去るためなら「大異(だい)を捨て小同(しょうどう)につく」という選択も良いか、と思いました。

しかし反面、日本全体が自民、希望という極右的2大政党になるのも恐ろしいことだと心配でした。万が一、小池政権なんてことになれば、大変なことになります。

しかし10月2日、民進党のリベラル派といわれる人々で、立憲民主党という名称の新党を立ち上げることが固まったというニュースにふれ、ホッとしました。

このニュースを聞いた友人から「良かったネ」「今度の選挙は入れるところがないから、積極的棄権もやむなし、と落ち込んでいたが、危険で暗いことづくしの日本の将来に、かすかな明かりが射す感じ」という多くの電話がありました。

小池氏のお陰でリベラルが立ち上がり、市民グループ、立憲民主党、社民党、共産党で統一候補者名簿が出来れば、右翼に国を乗っ取られるという「国難」を一時回避するきっかけになるのではと、期待しています。

6. やつぱり安倍さんは

日本の総理大臣じゃなかった!

今年のノーベル平和賞に、核兵器禁止条約の成立に貢献した「核兵器廃絶国際キャンペーン」(アイキャン)が選ばれました。

また、ノーベル文学賞には長崎県出身の日系イギリス人、カズオ・イシグロ氏が選ばれ、日本でも大きく報じられましたが、私にとってはICANの受賞が、その何十倍も嬉しい出来事でした。

安倍さん率いる、人類史上初の被爆国である日本国政府は、この平和賞受賞に対し、正式コメントを出しませんでした。アメリカのトランプ大統領に尾っぽを振って、誇らしげな安倍晋三さんに「恥を知れ!」と申し上げます。

原子爆弾の非道、悲惨さを懸念する世界122ヶ国が賛同し、核兵器禁止条約成立に貢献したICANがノーベル平和賞を受賞したことは、トランプさんや安倍さんにとって、はなはだ迷惑なことだったでしょうね。

10月7日付新聞各紙の扱いも、大きく割れました。朝日、東京、毎日には第一面に「コ一段ぶち抜きの大見出しで『核廃絶運動に平和賞』と報じ、読売、日経は一面、サンケイは二面に言い訳程度の扱いでした。

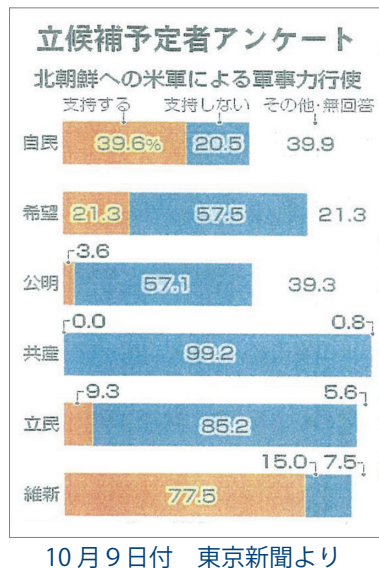
10月7日付日本経済新聞は「核廃絶にはほど遠い」として、現在の核保有国9ヶ国の核弾頭保有数を、次のように報じています。

世界の核弾頭の数	
ロシア	7000発
米 国	6800
フランス	300
中 国	270
英 国	215
パキスタン(※)	130~140
インド(※)	120~130
イスラエル(※)	80
北朝鮮	10~20 (推定)

(注)2017年1月時点。※はNPT非加盟国(出所)ストックホルム国際平和研究所

10月7日付 日本経済新聞より

共同通信社が行った、衆院選の立候補予定者のアンケート結果の一部を紹介します。驚いたことに、政権与党の自民党候補者の4割、日本維新の会の8割近くが、北朝鮮への米軍による軍事力行使を支持すると回答しています。



万一、戦争が起これたら、数百万人の死傷者が出るとの推計もあります。安倍内閣の北朝鮮に対する強硬一点張りの姿勢は、国会議員の支持があるからなのでしょう。投票に際し、こんなことも判断材料にしたいと思っています。

なんでも談話室だより

りすシステム 生前契約スーパバイザー 黒澤淑子

9月19日(火) 東日本支部

左巻きの渦にたくさんの心配を呑み込んで、台風が日本列島を縦断した。今日は晴れて、皆さんの出足は早い。

待ってましたと出た話題は『鍵』。生活の安全を守るためにどうする? 「誰かに預ける?」「誰かは誰?」「りすならいいかな?」

その鍵が必要な時、りすの事務所が閉まっていたら? 新木場は24時間電話でつながっているけれど、全国どこでも出かけるのは無理。そこでセコム。理由は①日本中どこでもた

だちに駆けつけてくれる②状態により救急車を手配し、りすにも連絡してくれるので、協力して対応できる。

室内で一定時間、人の動きがない場合に対応してくれる装置の設定時間、12時間は長くない?との質問。いえいえ、その設定時間は自分で決められるんですよ、とお答えする。

来訪時の玄関ブザーが聞こえない...とのお悩みには、ブザーの音を大きくする、ブザーを押すと部屋の中でフラッシュが光るなどの手立てが考えられる。集音器の利用はどうか?のアドバイスには、首から下げる紐が目立つのでは?でもオシャレでいいじゃない?とのご意見も。

楽しく昼食をとりながら、護身が誤信にならないようにと考えた。

セコム・ホームセキュリティのご案内

日頃から健康や防犯に気を付けていても、突然何が起こるかわかりません。りすシステムが推奨する「セコム・ホームセキュリティ」は、24時間365日休みなく、あなたの「もしもの時」に対処します。救急通報・センサーによるライフ監視・防犯・火災・非常通報等に対応し、電話の応答がない場合はセコムの緊急対応員がただちに駆けつけます。異常があった場合には119番と同時にりすシステムに連絡が入ります。いのちと暮らしを守るため「セコム・ホームセキュリティ」の設置をお勧めします。



セコム説明会のご案内

東京

【日時】11月15日(水) 12:30～13:00
16:00～16:30

11月21日(火) 15:00～15:30

12月11日(月) 15:00～15:30

12月15日(金) 12:30～13:00

16:00～16:30

【会場】NPOりすシステム 北の丸ガラスゲート 1F

東京都千代田区九段北 1-4-5

【最寄駅】東京メトロ半蔵門線・東西線・都営新宿線

「九段下」駅(3・5・7番出口)徒歩5分

【日時】11月12日(日) 10:00～11:00

12月12日(火) 10:00～11:00

【会場】りすセンター新木場 (東京都江東区新木場 4-6-13)

【最寄駅】東京メトロ有楽町線・JR京葉線・高速りんかい線

「新木場」駅よりバス8分

※新木場駅から送迎の用意があります

※参加希望の方はご連絡ください

大阪

【日時】12月23日(土) 14:15～15:00

【会場】NPOりすシステム西日本支部

大阪市北区東天満 1-10-14 MF 南森町 2ビル 4F

【最寄駅】地下鉄谷町線/堺筋線 「南森町」駅徒歩3分

JR東西線 「大阪天満」駅徒歩1分

* 談話サロン終了後、セコム担当者が機器の操作方法、契約時や月々の費用、工事について等の説明をいたします。お気軽にご参加下さい。

広島

【日時】11月4日(土) 11:30～12:30頃

【会場】NPOりすシステム中国支部

広島市東区光町 2-4-4 セレニティ光 601号

【最寄駅】広島駅新幹線口から徒歩10分

* セコム説明会後は「なんでも談話室」を開催します。B級グルメで優勝した府中焼きや、焼きそばなどを取り寄せてプチランチ会を開催。費用は620円ほど。参加希望の方は11月2日(木)までにご連絡ください。セコム説明会のみ、談話サロンのみの参加も歓迎です。

名古屋

【日時】11月10日(金) 13:00～14:00

【会場】NPOりすシステム中部日本支部

名古屋市中村区名駅 3-13-28 名駅セブンスタビル 1211

【最寄駅】JR「名古屋」駅徒歩5分

※参加希望の方はご連絡ください

説明会参加お申込みは下記までご連絡ください

りすシステム ☎ 0120-889-443

坂本 はるか
(さかもとはるか)
アシスタント

■出身地:
島根県隠岐の島
■趣味:カラオケ
ピアノ、旅行
■性格:明るい

私たちが
担当します!

土屋 美幸 (つちやみゆき)

■出身地:埼玉県朝霞市
■趣味:季節の植物めぐり
ヨガ、森林浴
■性格:マイペース
素直



ご自宅でお困りごとやご不安はございませんか?セコム・ホームセキュリティで皆様の安心・安全な暮らしのサポートをいたします。使い方はとっても簡単!お気軽にご相談ください。

セコム・メディカルクラブ

耳より
情報!

セコムでは契約された方への生活安心サービスとして「セコム・メディカルクラブ」を設けています。24時間365日豊富な経験を持つ看護師が対応する電話健康相談サービスや、医療機関情報の検索サービスなど、健康に役立つ情報を契約者の方々に提供しています。わざわざ病院に行くほどではないけれど、健康上のちょっとした不安があるときなどこのサービスをご利用ください!

《お知らせ》

どの支部の行事でも参加できます。
事前に連絡の上、ご参加ください。

東日本支部

相談会

暮らしのよろず相談会

▽日時…11月20日(月) 10時～16時
12月20日(水) 10時～16時

▽会場…北の丸ガラスゲート1階

▽担当…

森 妙子(消費生活アドバイザー)

生前契約スーパーバイザー)

松島如戒(不動産コンサルタント)

杉山 歩(NPOりすシステム代表理事)

末藤康宏(りすネット不動産事業部)

宅地建物取引士

福祉住環境コーディネーター)

▽締切…1週間前までにお申込みください

東日本支部

法律相談

▽日時…11月16日(木) 13時～15時
12月14日(木) 13時～15時

▽会場…北の丸ガラスゲート5階

▽担当…長谷川範子弁護士

▽締切…1週間前までにお申込みください

▽会場…西日本支部事務所

▽締切…1週間前までにお申込みください



東日本支部

見学会

りすセンター新木場 見学会

▽日時…11月12日(日) 13時30分～
12月12日(火) 13時30分～

▽会場…りすセンター新木場

▽締切…前日までにお申込みください

※新木場駅から送迎の用意があります

※Ai(死亡時画像診断)装置の見学もできます

西日本支部

談話サロン

▽日時…11月23日(木) 12時～14時
12月23日(土) 12時～14時

▽会場…西日本支部事務所

▽参加費…500円(軽食をご用意します)

▽締切…2日前までに

お申込み下さい



西日本支部

法律相談

▽日時…11月15日(水) 13時～15時
12月20日(水) 13時～15時

▽会場…西日本支部事務所

▽締切…1週間前までにお申込みください

施設見学会・忘年会

北日本支部

忘年会

▽日時…12月12日(火) 11時～

▽集合…仙台駅付近 ▽会場…未定

※詳細は次号でお知らせします

西日本支部

施設見学会

サービス付き高齢者向け住宅「ゆいまゝる福」を見学します。「梅田」「なんば」まで15分圏内、緑豊かな環境の施設です。

▽日時…11月6日(月) 10時20分～

▽会場…ゆいまゝる福

(阪神なんば線「福」駅徒歩5分)

▽参加費…無料 ▽締切…10月31日(火)

※参加ご希望の方に詳細を連絡します

※りすシステム代表 杉山も参加します

九州支部

忘年会

プチ忘年会を開催します。恒例のスタッフによる手作り料理、さて今年は?ご期待ください!

▽日時…12月29日(金) 12時～14時

▽会場…りすシステム九州支部

▽参加費…1000円

▽締切…12月28日(木) 18時

秋の由布院温泉と神農祭の旅

大分功德院本院のもやい、飛天塚など、ぶんご城山納骨処のお参り、由布院温泉でリフレッシュ、桜の植樹、しいたけ狩りなど、秋の大分満喫の旅です。
※前号掲載の別府温泉から由布院温泉に変更となりました

日程 11月22日(水)～23日(木・祝)

旅程 11/22 羽田空港 10:05 発 大分空港 11:50 着
大分空港「ビューレストランスカイライン」で昼食
植樹、しいたけ狩り、秀峰館宿泊
11/23 神農祭参列、院内石橋めぐり
大分空港 17:00 発 羽田空港 18:30 着

宿泊 ゆふいんホテル 秀峰館

旅費 60,000 円

お申込み・お問合せ
0120-889-443



りす友 おたより 紹介コーナー



日本水彩展 鑑賞会に参加して

福岡敦子様より

二年ほど前、親しくしているりすシステムの会員から「水彩展での福井先生のお話は楽しく、とても面白かった。機会があれば参加することをお勧めする」と言われていました。なかなか参加できませんでしたが、9月9日京都展の鑑賞会に、やっと参加することができました。



京都市美術館にて

私は以前りす倶楽部で、福井先生の上高地田代湿原の「森の奥で」を見て感激。こんな場所にいたら、先生の「写真絵画を心がけていたのに、心象絵画になってしまふ」とのお考えに、うなずけるなと思いました。

先生から、今回の水彩展のテーマは「戦争」と「鎮魂」だとお聞きしました。そして、前者の例として「兵士の装備品」を挙げ「作者はへさまさまの物」を描くことによって彼の思いを伝えるので、鑑賞する際は作者がどんな意図をもってその絵を描いたのか、それを捉える見方をするように」とおっしゃいました。

私は、この絵に描かれた「物」を見て「戦争」という言葉を思い浮かべました。そこで作者が何故、この時期にこの絵を描いたのかを考えなくてはならないと思いました。

後者の絵は津波をバックに幼子、ランドセル、風船、女性等を描いたもので、津波で幼子を亡くした人の深い悲しみや鎮魂の思いが胸に迫り、日々の雑事に追われ、ともすれば、東日本大震災の記憶がうすれてきている自分に、あの日を思い起こさせてくれたような気がしました。

絵の鑑賞の後、ホテルに移動。先生から絵葉書をいただき、さらに実際に絵を描いていただいたりと、楽しい時間を過ごしました。先生の面白いお話の中で、大切な絵の見方を教えていただいたと思います。たいへん感謝しています。

九州・大分支部の例会に参加して

上鶴昭子様より

9月11日、12日の例会、本部より杉山代表ご参加の中、楽しい時間を過ごすことができました。



大分支部(上)、九州支部(下)

一日目の九州支部例会では、大宰府天満宮まで西鉄電車で行き、皆様と楽しいおしゃべりと美味しい会食の後、参道を通って徒歩で天満宮を参拝しました。普段お逢いできない沖縄や福岡など、各地の方々とお話ができ、嬉しい時間でした。

二日目の大分支部例会では、ワインで有名な安心院町で鰻絵の見学、そして石橋へ。美味しい食事、ワイナリー見学、そして最後はぶどう狩りと盛りだくさん。皆様、沢山のぶどうを買い、満足して帰路に着きました。

りすシステムの会員の方々は、人生観、価値観、生き方、行動などの意識を同調できますので、楽しく親睦を深めることができました。

今後でもできるだけ参加したいと思いました。改めてりすシステムに入会してよかったと思った2日間でした。ありがとうございました。

支部



活動記

北海道・北日本支部

▼歩行困難のため、介護老人保健施設に移り、リハビリを続けていたFさん（88歳・女性）。努力の甲斐があり、介護度が要介護4から2に変更になりました。

それでも車椅子生活で、自宅の一人暮らしは困難となりました。介護老人保健施設は入所期間が定められているので、退所後は有料老人ホームへ移ることになり、りすシステムで引越しのサポートを行いました。

はじめは共同生活に戸惑いがあつたFさんですが、徐々に周りとお打ち解け、今では皆さんと野球観戦に出かけるまでになりました。粘り強く、努力家のFさん。新しい環境にも馴染み、本当に良かったと思います。

▼自宅で転倒し骨折、入院によるリハビリを余儀なくされたSさん（87歳・女性）が、退院の日を迎えました。

東日本支部

▼9月上旬、民生委員から「Tさん（80歳・女性）宅のポストに郵便物が溜まっている。使っている杖も外に立て掛けたままで、外出している様子もない」との連絡が入り、りすシステムのスタッフがTさん宅へ急行しました。

入口の呼び鈴を押しても応答がなく、りすで鍵の預かりもしていません。Tさんはセコムへの加入もありません。大家さんとも連絡が取れず、周辺に異臭が漂っていたことから110番通報しました。

約30分後に警察、消防隊、救急隊が到着。騒然とした雰囲気の中、消防隊が裏手の窓から屋内へ進入し、ベッドで亡くなっていたTさんを発見しました。

警察によると、死後かなりの日数が経過しているのでDNA鑑定の必要があり、鑑定結果が出るまでは、1ヶ月ほどかかるのとこのでした。

部屋の清掃、消臭作業は専門のスタッフへ依頼しましたが、相応の費用と時間がかかります。

このような事態を避けるためにも、りすシステムでは「セコム・ホームセキュリティ」への加入をお勧めしています。室内に取り付けたセンサーで人の動きを確認し、一定時間（12時間など、自身で設定可能）動きがなければ異常事態が発生したと判断し、セコムから自宅へお電話をします。応答がなければ、ただちに緊急対応員が駆けつけ、りすにも連絡が入る仕組みになっています。

Tさんもセコムに加入していれば、お助けできたかも知れません。亡くなっていたとしても、すぐに見つけることが可能でした。セコム未加入の方は、ぜひご検討ください（りすシステムでは、定期的なセコムの説明会を実施しています。詳細は本誌5ページを参照ください）。

また年に一度、無料で「見守り訪問」を行っています。特に問題ないから大丈夫、という方も多いのですが、具合が悪くなつてからでは手遅れの場合もありますから、お元気なうちから積極的にご利用ください。



こんな些細なことを相談しても良いのかな?といった遠慮は無用です。りすシステムを上手に活用し、快適に暮らしていただきたいと思います。

中部日本支部

▼介護付き有料老人ホームで暮らしていたYさん(85歳・女性)が転倒、大腿骨骨折で3ヶ月間入院しました。

数年前から、ちよつとした物忘れなど認知症の症状が出ていましたが、長期の入院生活が症状を進行させたのか、骨折して入院中であることを認識していないような物言いや、言動が目立ち始めました。

そこでご本人、施設、りすシステムで話し合い、自立生活は困難との判断から、退院後、この施設の介護棟へ移ることになり、引越しの手配、入院保険金の請求申請などを行いました。

その後、介護棟での生活にも慣れてきたYさんですが、認知症の症状がさらに進んだこともあり、任意後見監督人選任の申立てを

し、現在、家裁の調査官と面接を進めているところです。

西日本支部

▼2年前ケアハウスに入居したMさん(88歳・女性)。入居後しばらくは快適な暮らしで、りすシステムのスタッフが付添う買い物も、短時間ではありますが、楽しみにしていました。

しかし、今年に入ったあたりから、居室を間違えたり、夜中に徘徊されるようになったので、ケアハウスから紹介された病院に入院しました。数か月の入院で多少の改善は見られたものの、今後、ケアハウスで自立した生活を続けるのは困難との診断でした。

その後、りすシステムで介護の区分変更申請や後見の申請を行い、介護型施設を探して入居契約を結び、病院から施設へ移ることになりました。

入居当日は、環境の変化にうまく適応できるか懸念されましたが、施設到着後、スタッフにお風呂に入れてもらい、室内着に着替えたMさんは穏やかな笑顔です。

リラックスした様子でホールの大型テレビを見るなど、初日は特に問題なく過ごし、一安心しました。Mさんが一日でも早く新しい環境に慣れ、穏やかな暮らしが続けられるよう、今後もサポートしていきます。

中国支部

▼目の不自由なKさん(81歳・女性)は自宅暮らしが困難となり、5年前からグループホームで生活しています。

ホーム入居当初は、初めて目の不自由な人に接するスタッフが多かったこともあり、Kさんうまく声掛けが出来ず、お互いギクシャクすることもありました。

ベッドから落ちて、大腿骨骨折で入院したこともありましたが、その都度、Kさんが快適に暮らせるようホームスタッフとりすシステムで話し合い、問題点を改善しつつ現在に至っています。

先日ホームから「設立5周年記念イベントを開催します。Kさんが、家族としてりすさんに来てほしいと言っています」との連絡が

あり、参加しました。

午前中の家族会に続いてランチ会、午後からは敬老会と、盛り沢山の楽しい一日でした。ホームの責任者は「今度、全盲の方が入居します。Kさんから学んだことをぜひ活かしたい」とおっしゃっていました。

敬老会では、オープンから5年間入居しているKさんへ、感謝状が贈られました。「我慢しなければならぬことも多かったけれど、住めば都。お互いの歩み寄りが大切だとつくづく感じます」と話すKさんからは、笑みがこぼれていました。

施設で生活する場合、ちよつと



感謝状を受け取るKさん

した行き違いや誤解から、不自由さを感じることがあるかも知れません。そんな時は、「仕方ないから」「我慢すれば良い」などと思わず、りすシステムのアドバイザーにご相談ください。工夫次第で、改善点が見つかるかも知れません。

九州支部

▼養護老人ホームに入所して2年になるOさん（82歳・女性）は、りすシステムのアドバイザーの、月一回の定期訪問をととても楽しみにしてくれています。

りすを知る以前から、将来のこととは自分自身でやるべきと考えていたOさん。公証人からりすシステムを紹介されて説明会に参加し、契約に至りました。その後も折に触れ「あの公証人の先生との出会いがなかったら、りすさんとも出会えなかった。人生を変えた大切な出会い。ありがたいご縁です」とお話してくれます。

そんなOさんが先日「ホームの生活は快適だけど、特別な楽しみがない」とポツリ。そこで9月12日の大分支部例会「ぶどう狩りと

ワイナリー見学」にお誘いしたところ、参加されました。

人見知りだから…と最初は緊張気味のOさんでしたが、久しぶりの列車の旅や、貸切バスでの移動を楽しんでいる様子。特に、ぶどうが大好きなOさんにとって、ぶどう狩りは忘れられない思い出となったようでした。シャインマスカットと巨峰の試食、さらにソフトクリームを美味しそうにほおばるOさんのお顔を眺めながら、思い切ってお誘いし、本当に良かったと思います。

りすシステムでは例会の他、支部ごとになんでも談話室（本誌12ページ参照）を開催しています。お気軽にご参加ください。

▼ニュージールランド撒骨を希望しているHさん（71歳・女性）は、今年3月の撒骨の旅に参加しました。病後で自信がないというHさんになりすシステムのスタッフが付き添い、行動を共にしました。全日程全く問題なく、お元気に旅を満喫したHさんは、その後も海外旅行に出かるようになりました。撒骨の旅がきっかけとなり、自信

を持つことが出来たというHさん。そのお手伝いが出来て、良かったと思います。

大分支部

▼Aさん（79歳・女性）を見守り訪問した際のことです。

昨年の初回訪問時、お部屋に入つてすぐ、グラスに生けた一輪のくちなしが目に留まり、お花の話で盛り上がりました。初めての訪問ということで、お互い少し緊張していましたが、Aさんのお心遣いで一気に場が和みました。

Aさんが「貴重品は納戸の箱の中に保管していますが、どの箱だったか分からなくなつて…」と言っていたので、箱の形態を具体的に書いておけば分かりやすそうですとアドバイスすると、納得されました。

2回目の見守り訪問の今年。部屋に入るなりドタツと足を投げ出して座ったAさんに、どうしたの？と聞くと「昨日ガスストーブを運んでいたら、足の上に落として怪我をしたようです。痛くて一日中寝ていました…」とのこと。

左足のソックスを脱いでもらつて人差し指を見たところ、なんと紫色に腫れ上がっていたのです。

「骨折していたら大変だから、すぐに病院へ行きましょう」と、最寄りの整形外科を受診。結果、足の指の骨折で、治療が必要とのことでした。

後日Aさんから「おかげさまで順調に回復しています。病院に付き添ってもらえることがこんなに心強く、安心できるとは思いませんでした。ありがとうございました」と丁寧なお手紙をいただきました。

一人での受診が不安な際は、遠慮なくご連絡ください。





左胸のロゴマークが
とってもカワイイ
地球に恩返しTシャツ

地球に恩返しTシャツ

カラフルでかわいいロゴ付きの「地球に恩返しTシャツ」
お買い上げ金額の一部を、りすシステムから地球に恩返し基金へ
寄附いたします。ご協力、よろしくお願いいたします。

定 価：2000 円（送料込み） サイズ：S・M・L
カラー：ホワイト・ピンク・イエロー・ライトグリーン・ライトブルー

* 通信販売も承ります。ご希望の方は、
りすシステム 0120-889-443 までご連絡ください。

地球に恩返し運動について

私たちの生命を育んでくれている地球!! このやさしい地球に
少しでも恩返しをして、次世代に美しい地球を残しませんか。
皆さまのご寄附で「地球に恩返しの森」に植樹ができ、銘板に
あなたのお名前が刻まれます。

※匿名希望の方は、振込用紙の「通信欄」に「匿名希望」と、ペンネーム希望の
方は「ペンネーム」を明記の上、「ご依頼人欄」には必ずお名前をご記入ください。

NPO りすシステム
NPO 地球に恩返しの森づくり推進機構

地球に恩返し運動本部

連絡先：TEL.03-5215-2383



地球に恩返し 基金振込先

● 郵便局から振り込む場合

郵便局口座番号：00140-7-743432
加入者：地球に恩返し基金

● 他行からゆうちょ銀行に振込む場合

店名：〇一九（ゼロイチキョウ）
種目：当座 口座番号：0743432
加入者：地球に恩返し基金



「地球に恩返し」基金に寄附をいただき、ありがとうございました。

荒江 徳代さん (東京都板橋区)	田村 千恵子さん (東京都江東区)	湯川 琢也さん (埼玉県所沢市)
いけだ みみこさん (京都府京都市)	西尾 シツ子さん (東京都台東区)	湯川 喜久子さん (埼玉県所沢市)
石川 昭子さん (福岡県福岡市)	藤本 滋賀さん (静岡県三島市)	渡邊 潔さん (栃木県日光市)
石川 節さん (埼玉県北本市)	藤本 閏子さん (静岡県三島市)	渡部 忠さん (千葉県いすみ市)
内田 タエ子さん (埼玉県川口市)	藤原 司郎さん (茨城県鹿嶋市)	渡部 孝子さん (千葉県いすみ市)
大橋 英治さん (東京都荒川区)	持田 美枝子さん (東京都江戸川区)	渡部 篤さん (千葉県いすみ市)
大橋 薫さん (東京都荒川区)	森川 喜久枝さん (兵庫県尼崎市)	渡部 真理さん (東京都中野区)
清水 清子さん (千葉県東金市)	山内 悦子さん (埼玉県さいたま市)	
武居 弘子さん (東京都板橋区)	山田 晴子さん (東京都板橋区)	

匿名 1 名 50 音順

※ 2017 年 9 月 1 日 ~ 9 月 30 日の期間、26 名の方からご寄附をいただきました。
※ 西尾シツ子さん、渡邊潔さん、匿名 1 名が 1000 ポイントを達成されました。

●なんでも談話室●

◎なんでも談話室は、開催時間中ならいつでも自由に参加できます。

北海道支部	日時：11月6日（月）11時～15時 日時：12月6日（水）11時～15時	会場：北海道支部事務所 会場：北海道支部事務所
北日本支部	日時：11月30日（木）11時～15時 日時：12月30日（土）11時～15時	会場：北日本支部事務所 会場：北日本支部事務所
東日本支部	日時：11月21日（火）11時～15時 日時：12月11日（月）11時～15時	会場：北の丸ガラスゲート1階 会場：北の丸ガラスゲート1階
中部日本支部	日時：11月10日（金）13時～15時 日時：12月10日（日）13時～15時	会場：中部日本支部事務所1211号室 会場：中部日本支部事務所1211号室
中国支部	日時：11月4日（土）13時～15時 日時：12月2日（土）13時～15時	会場：中国支部事務所 会場：中国支部事務所
四国支部	日時：11月25日（土）13時～15時 日時：12月25日（月）13時～15時	会場：四国支部事務所 会場：四国支部事務所
九州支部	日時：11月29日（水）13時～15時 ※12月29日（金）はプチ忘年会を開催します。詳しくは6ページのお知らせを参照ください	会場：九州支部事務所
大分支部	※11月はお休みです 日時：12月22日（金）13時～15時	会場：大分支部事務所

●談話サロン●

西日本支部	日時：11月23日（木）、12月23日（土）詳しくは6ページのお知らせを参照ください
-------	--

●生前契約説明会・ステップアップ相談会●

支部	電話番号	生前契約説明会		ステップアップ相談会	
北海道支部	011-756-4165	5日（1月休み）	13:30～15:00	随時開催	
北日本支部	022-797-2072	2日（1月休み）	13:30～15:00	随時開催	
東日本支部	0120-889-443 03-3511-3277	10日	11:00～13:00 14:30～16:30	15日	11:00～12:30 14:30～16:00
		24日（3・9月休み）	13:00～15:00		
中部日本支部	052-569-2254	25日	13:00～15:00	随時開催	
西日本支部	06-6809-2289	7日	10:30～12:00 14:00～15:30	26日	10:30～12:00 14:00～15:30
中国支部	082-568-1585	28日	10:30～12:00	随時開催	
四国支部	089-933-5670	25日	10:00～12:00	随時開催	
九州支部	092-738-2718	24日	13:30～15:00	随時開催	
大分支部	097-538-6263	27日	13:30～15:00	随時開催	

例会・見学会・談話サロン・法律相談のお申込み先

 0120-889-443

生活支援テレホン

 0120-332-206

24時間365日いつでも りすセンター 新木場

 0120-373-959 (海外からご利用の場合) +81-3-3522-5660